



避難訓練

5月2日（火）、本年度最初の避難訓練が実施され、自分の身を守る「シェイクアウト」と避難経路の確認をしました。

シェイクアウトとは、「地震を振り払え！」という意味の造語で、地震発生時の安全確保行動である「命を守る3動作」を行う防災訓練です。



訓練とはいえど、真剣にシェイクアウトの体制を取り、避難場所に向かって全速力で走ることが出来ているのは、これまで積み上げてきた訓練の成果であるともいえます。

来たるべき南海トラフ巨大地震に向き合い、乗り越えるための知識や心構えをこれからも身につけていしましょう。



総体壮行会

5月19日（金）、県高等学校総合体育大会に出場するクラブの壮行会が行われました。榎本校長先生からは、

- ①自分の気持ちを持って試合に臨むこと
- ②仲間との絆を大事にすること
- ③感謝の気持ちを忘れないこと

といった3つのメッセージを元に、激励の言葉が述べられました。

生徒会を代表して3年生の雑賀さんからは、「練習で積み上げてきたことを発揮できるように全力で取り組んでください。」という温かい応援の言葉をかけてくれました。



地域を学ぶ、地域から学ぶ

2学年の総合的な探究の時間の学習では、「地域のことを考える」をテーマに、まずは地域について知り、その上で生徒たちが様々な視点から地域の現状や課題について考えていくことを目標としています。

5月23日（火）は、串本町地域包括支援センターの中まどかさんを講師に迎え、保健師の仕事を通して見える串本地域の現状と課題についての講義をいただきました。

講義の中では福祉に関わる様々な仕事の紹介もいただき、生徒たちにとっては新たな情報を得る機会にもなりました。

